

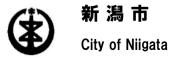
新潟市IR資料





日本海側随一の高さ「万代島ビル」・国際会議も開催される「朱鷺メッセ」 日本一の長さを誇る信濃川河口の風景

2020年10月23日



目次

1.	新潟市のプロフィール	• • • •	1
2.	新潟市の取り組み	••••	7
3.	財政状況	••••	19
4.	新型コロナウイルス感染症への対応		27
5.	規律ある財政運営	••••	30
6.	市倩運営		34

1. 新潟市のプロフィール



人口•面積

面積: 726.46km

(政令市中8位)

人口: 810,157人

(政令市中15位)

※ 平成27年国勢調査(確定値)

日本列島・新潟県のほぼ中央、環日本海の中枢都市

幕末の開港5港の一つ





みなとまち新潟

- ■北前船の寄港地として、また開港5港の一つ として古くから栄えた「みなとまち」の歴史と文化
- ■明治元年開港以降は世界に開かれた港として、 人や物の交流拠点としての役割を担ってきた



新潟古町芸妓

- ■日本三大芸妓の街 として、京都祇園、 東京新橋と並び 称されてきた
- ■みなとまちを代表する 文化のひとつ





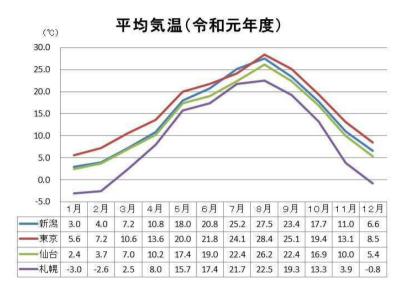
新潟市の立地環境(気候)

新潟 = 雪區

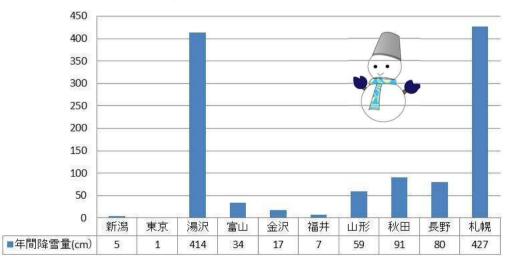
というイメージをお持ちではありませんか?

豪雪地帯と言われスキー場などが多数立地する中越地域の山間部などは3~4メートルも積もることもありますが、 日本海沿岸部の平野に広がる新潟市では、雪はあまり積もりません。(令和元年度は記録的小雪でした。)

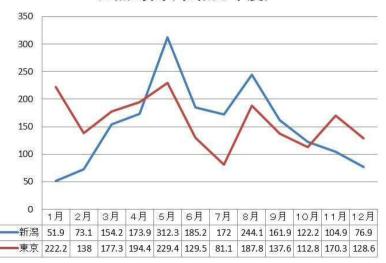
また、関東以北の政令市としては、比較的温暖で、春から秋は東京より日照時間が長く好天です。



年間降雪量(令和元年8月~令和2年7月)



日照時間(令和元年度)





新潟市の立地環境(交通インフラ)

新潟市は、新潟県の北東部に位置する本州日本海側で唯一の政令指定都市として、新幹線や高速道路など、陸上交通網が充実しているほか、国際空港、国際港湾を擁し、高次の都市機能を備えています。



● 上越新幹線 : 東京・新潟間最短97分

● 高速道路 : 北陸(関越)・磐越・日本海

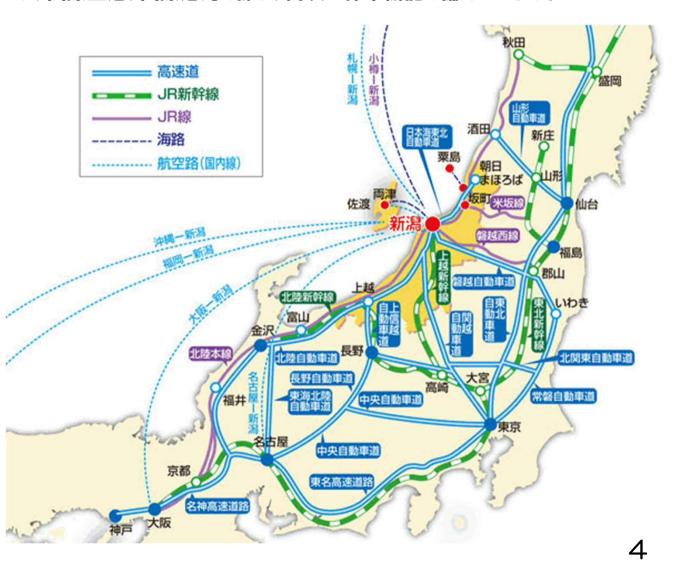
東北自動車道の結節点



- 日本海側の総合的拠点港
- 貨物取扱能力アップへ向けた整備



● 国際線3カ国(地域)4路線、 国内線8路線(1日30便運航)





新潟市の農業力

米を中心とした大農業都市・新潟



くろさき茶豆が地理的表示(GI) 保護制度に登録!



関連データ

耕地面積(田)	28,300ha	市町村別 全国1位(RO1)
農業産出額	586.5億円	市町村別 全国5位(H3O)
米産出額	324.3億円	市町村別 全国1位(H3O)
認定農業者数	3,671人	市町村別 全国1位(RO1)



新潟市の食品製造力

米加工を中心に食品製造業が発展



- ○亀田製菓 株式会社
- ○株式会社 ブルボン
- ○サトウ食品 株式会社
- ○一正蒲鉾 株式会社 など

全国トップレベルのシェアを持つ 大企業が多く立地

全国2例目の自治体独自の機能性表示制度「新潟市健幸づくり応援食品認定制度」



機能性に関する科学的報告がある成分を含む食品や、健康づくりに配慮された食品に市独自の認定を付与

市内食品の高付加価値化

市民の健康維持・増進に寄与



2. 新潟市の取り組み



令和2年度における新潟市の取り組み

- 1 人口減少社会への対応
- ② 拠点性の向上
- ③ 経済・産業の活性化

人口減少社会への対応



人口減少対策チーム

- 仕事と子育てを両立しやすい環境づくり
- ◆ 社員幸福度を高める取り組みを推進

【幸福度が高い】とは 存在意義、自分らしさ、関係性、心身の健康が 充実している状態

社員の幸福度が高いと 生産性は31%、 創造性は3倍高まる※

※2018年出版「パーパス・マネジメント」

- ◆ 男性の家庭活躍を推進
 - ▷ 男性の家事・育児への参画を推進
 - ▶ 育児休業取得奨励金を増額
 - ▶ 新婚・子育て世代への夫婦向けセミナーの実施



人口減少社会への対応



子どもを安心して産み育てられるまち

- 妊娠・出産・子育ての一貫した支援
 - ◆ 多様な子育でニーズに対応した支援体制を構築
 - ▷ 産後ケアの充実
 - ► 産後うつや育児不安解消のため、宿泊型の支援に加え、 デイケア型と訪問ケア型を追加
 - ◆ 通年の待機児童ゼロに向けた取り組み
 - ▶ 私立保育園等の整備を促進、定員増
 - ◆ 子どもの居場所の確保
 - ▷ 放課後児童クラブの整備、狭あい化の解消
 - ◆ 児童虐待への対応
 - ▷ 児童相談所の体制強化



人口減少社会への対応



健康長寿社会の実現

- 健康寿命延伸に向けて
 - ◆ フレイル予防の推進
 - ▷ フレイルチェックにより、心身の状態を確認し、

生活習慣の改善を促す取り組みを実施

- ► 実施地域の拡大 R元年度:2地域 → R2年度:6地域(予定)
- ◆ 企業・団体と連携した『健康経営』の推進
 - ▶ 新潟市健康経営認定制度(R元年度実績:76事業所)
 - ▶ 健康経営に取り組む事業所等を認定
- ▶ ウオーキングチャレンジの実施(R元年度実績:92事業所 1,923人)
 - ▶ 働き盛り世代の運動習慣定着

企業や地域との連携により、健康寿命を延伸

【フレイル】とは 加齢により心身の活力が 低下した状態のこと



【健康経営】とは 従業員等の健康管理を 経営的な視点で考え、 戦略的に実践すること



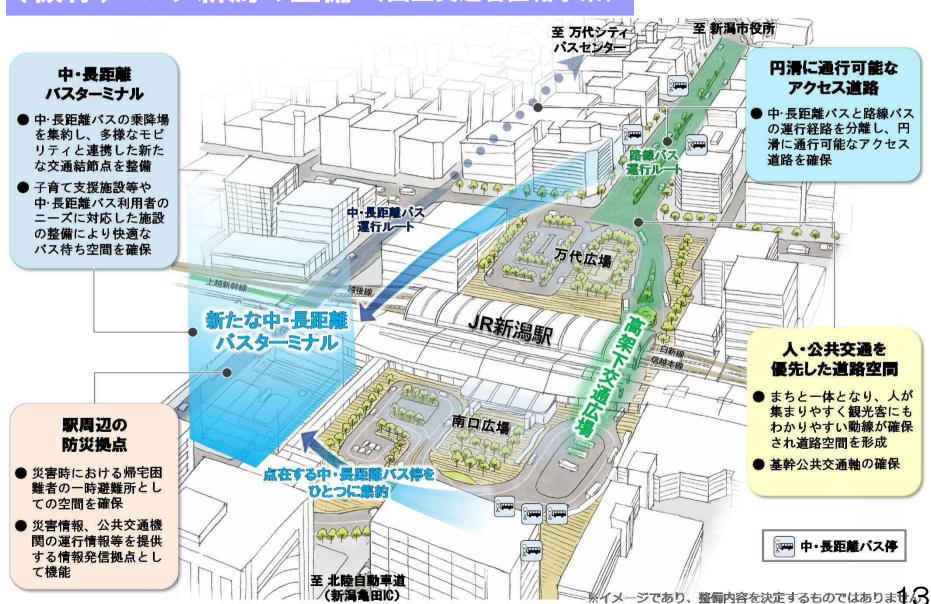


まちなかの活性化





(仮称)バスタ新潟の整備 (国土交通省直轄事業)





まちなかの賑わい創出

■ 古町の活性化



- ◆ 古町ルフル
- ➤古町の拠点施設 R2.2月末竣工
- ▶市役所本庁機能の一部移転 市役所ふるまち庁舎がオープン



ふるまち庁舎オープン 令和2年5月7日

- ◆地域と一緒になった取り組みを推進
- ▶商店街によるアーケードのリニューアル、情報発信施設の開設を契機とし、古町地区の将来ビジョンを具現化

多くの関係者とともに、古町再生のスタート



環日本海ゲートウェイ機能の強化

- ■県都新潟の玄関口としての顔づくり
 - ◆新潟駅周辺地域の整備を推進

新潟駅を挟んだ南北市街地の一体化を推進

- ▶**高架駅全面開業** (R3年度予定)
- ▶万代広場の整備を推進 (R5年度供用予定)
- ◆新潟空港の利用活性化
 - **▶台湾線LCC** タイガーエア台湾 (R2.6月 就航)
 - ▶新規路線の誘致、既存路線の利用者拡大を推進
- ◆新潟港の利用活性化
 - ▶国際拠点港湾として、新潟港の利用促進







経済・産業の活性化



雇用が生まれ活力があふれる拠点

- ■多様で魅力ある雇用の場を創出
 - ◆新たな工業用地の確保
 - ○民間事業者による 新たな工業用地の整備を支援
 - ▶新たな工業用地への 企業進出を促進
 - ◆企業立地・誘致の強化
 - ▶本社機能の立地促進 ⇒新たにオフィス賃料への支援を創設
 - ▶IT企業の進出に伴う支援の強化

新たな工業用地(8地区)

- 〇 濁川地区
- 〇 両川南地区
- 〇 両川東地区
- 〇 下早通地区
- O 新潟東スマートIC地区
- 〇 白根北部地区(R2.8月分譲開始)
- 〇 小新流通東地区
- 〇 的場流通南地区

経済・産業の活性化



雇用が生まれ活力があふれる拠点

- ◆起業・創業しやすい環境づくり
 - ▶新たな技術やサービスを強みとする スタートアップ企業を育成



- ⇒ 食品製造業者や農業者との協業により新事業を創出
- ◆人手不足への対応と生産性向上による競争力強化
 - ▶就職者の奨学金返済の負担軽減に取り組む企業へ支援
 - ▶企業が共同で行う採用から定着までの一貫した取り組みを支援
 - ▶生産性向上を図るための設備投資を支援
- ◆次世代につながる魅力ある店舗への支援
 - ▷商店街の空き店舗の活用と店舗の魅力向上を支援

経済・産業の活性化



『儲かる農業』の実現

- 農業・農村を元気に~『儲かる農業』の実現
 - ◆元気な農業応援事業
 - ▷園芸産地の形成・拡大
 - ⇒産地形成に向け園芸作物の 新規作付・拡大を支援

チャレンジほ場の設置を推進

- ▷農業の競争力強化、生産性向上
 - ⇒ ICTを活用したスマート農業導入を推進
- 園芸作物の販路拡大
- ◆販売力の強化













令和2年度当初予算の状況

- 新潟市の令和2年度当初予算は、全会計合計で7,613億円
- うち、一般会計当初予算は3,910億円で、20政令市中15番目の規模(令和元年度15番目)

会計別当初予算額

令和2年度一般会計当初予算(政令市比較)

一般会計

3,910億円

Δ12億円(Δ0.3%) (R1:3,922億円)

特別会計

2. 456億円

+84億円(+3.5%) (R1:2,372億円)

企業会計

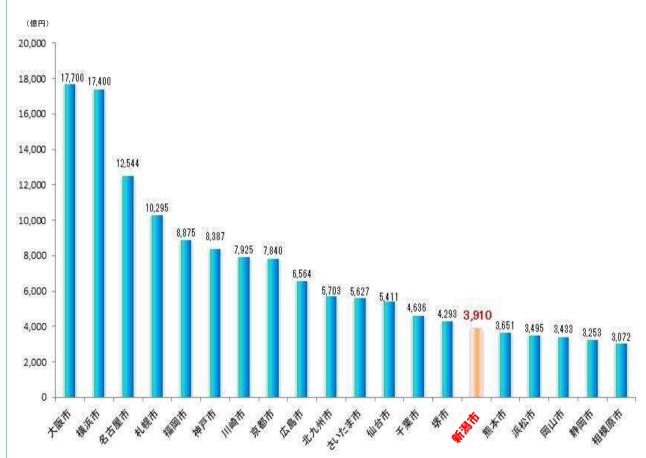
1.247億円

△11億円(△0.9%) (R1:1,258億円)

合 計

7,613億円

+61億円(+0.8%) (R1:7,552億円)





令和元年度普通会計の決算状況

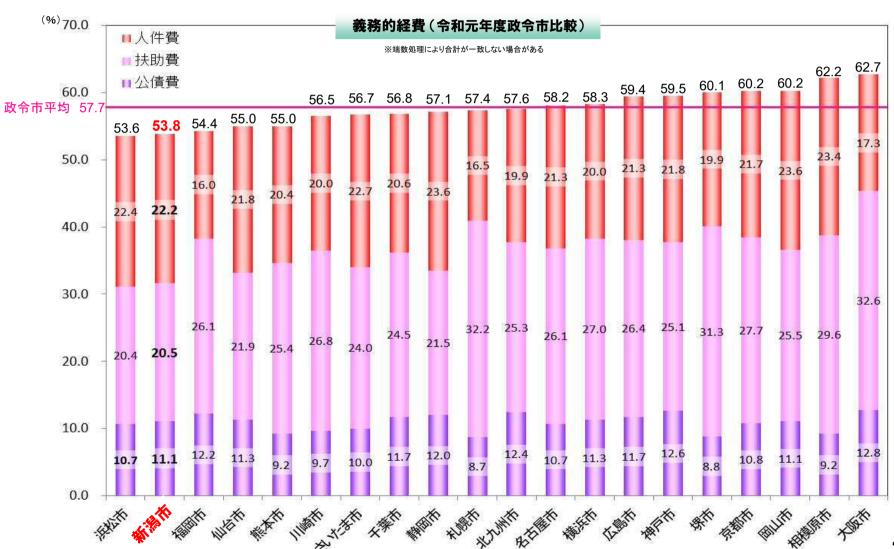
- 令和元年度より幼児教育・保育の無償化に伴い、国庫支出金が増加
- 新庁舎建設や学校空調整備事業(前年度からの繰越)により建設事業費が増加したことに伴い、市債が増加





義務的経費の構成割合

- 他政令市と比較して義務的経費の比率が低い
- 中でも扶助費の割合が低い(政令市平均26.0% > 本市20.5%)





財政力指数と経常収支比率

- 財政力指数は、0.700(H30:0.716)。
- 経常収支比率は、94.9%(H30:93.6%)。政令市中8番目に低い





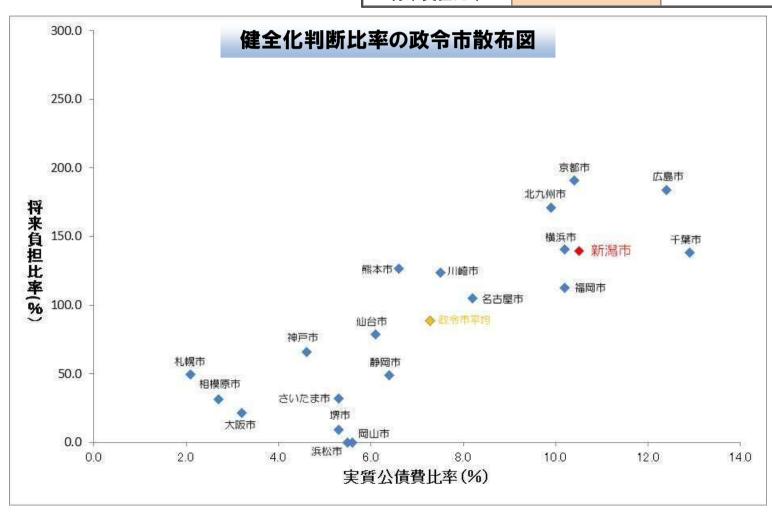
健全化判断比率

〇いずれも早期健全化基準を大きく下回っている

〇実質赤字比率、連結実質赤字比率はともに黒字

⇒財政の健全性を維持

区分	新潟市	早期健全化基準
実質赤字比率	-	11.25%
連結実質赤字比率	-	16.25%
実質公債費比率	10.5%	25.0%
将来負担比率	139.6%	400.0%





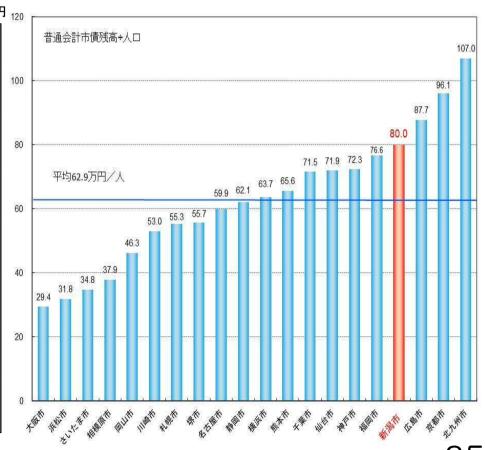
全会計の市債残高(令和元年度末)

- 全会計の令和元年度末市債残高は1兆269億円
- ●市民1人あたり残高は80.0万円

会計別市債残高

市民1人あたりの市債残高(普通会計)

			単位∶百万F ────	
	区分	平成30年度末残高	令和元年度末残高	
一般会計		一般会計 613,112		
特別会計		9,245	8,428	
	水道事業会計	47,490	48,421	
企業	病院事業会計	24,133	23,292	
会計	下水道事業会計	319,978	316,188	
	小 計	391,601	387,901	
	合 計	1,013,958	1,026,893	





外郭団体の状況

● 出資比率25%以上の出資団体一覧

(単位:千円)

設立形態	法人名	出資比率	資本勘定	剩余金	単年度損益	借入金残高	債務保証額	損失補償額
地方三公社	新潟市土地開発公社	100.00%	2,223,551	2,193,551	41,046	8,309,877	8,309,877	
	新潟市国際交流協会	100.00%	1,010,403		△ 567			
	新潟市芸術文化振興財団	100.00%	1,111,140		42,349			
	會津八一記念館	50.40%	237,097		△ 1,026			
	新潟市海洋河川文化財団	100.00%	51,135		17,695			
H□ + 1	新潟市産業振興財団	38.62%	615,807		△ 28,519	53,936		
財団法人	新潟観光コンベンション協会	71.38%	542,370		5,979			
	新潟市勤労者福祉サービスセンター	98.04%	264,770		10,487			
	新潟ミートプラント	40.00%	118,282		1,004			
	新潟市スポーツ協会	100.00%	508,931		932			
	新潟水道サービス	100.00%	21,925		7,689	6,000		
社団法人	新潟市南区農業振興公社	46.15%	16,852		807			
	新潟地下開発	52.62%	△ 347,453	△ 447,453	△ 21,074	810,000		
*****	新潟市環境事業公社	34.64%	1,299,286	1,249,286	31,957			
株式会社	エフエム新津	57.35%	36,650	△ 27,350	250			
	まちづくり豊栄	50.00%	54,998	21,698	1,186			
Z 0 44	桜井の里福祉会	25.00%	3,499,800		△ 34,440	60,000		
その他	おひさま福祉会	100.00%	481,608		6,313			
合計			11,747,152	2,989,732	82,068	9,239,813	8,309,877	0

令和2年3月末現在

4. 新型コロナウイルス感染症への対応

感染症の発生と本市の対応



本市の対応

◆ 庁内体制と情報発信

- ・感染症対策本部、関係者会議により関係部署間での情報共有徹底
- ・記者説明、市報、SNSなど多くの媒体による情報発信
- ◆ PCR検査体制と相談受付体制
 - ・全国に先駆け**ドライブスルー方式**により実施
 - ・感染者の皆さんの協力によるスムーズな濃厚接触者の特定

◆ 医療提供体制

- ・早い段階から協力病院などとの医療機関連携
- ・患者の症状に応じた入院や転院の調整

新潟県との連携により検査体制、医療体制の更なる拡充

- ・PCR検査センター設置などによる検査体制拡充
- ・医療調整本部(新潟県)などによる病床確保・入院調整

感染症の発生と本市の対応



新型コロナウイルス感染症対応事業

経済社会の再興に向け

総額900億円を超える規模の補正予算を編成

<主な事業>

- ◆ 特別定額給付金給付事業
 - ・家計への支援の一環として市民一人当たり10万円を支給
- ◆ ビジネス継続支援事業
 - ・国の持続化給付金対象とならない中小企業者に支援金を支給
- ◆ スマート農業支援事業
 - ・労働力不足に対応するため省力化につながる農業機械導入を支援
- ◆ 花の需要・消費拡大支援事業
 - ・市内産の花の購入に使用可能な割引券を配布
- ◆ 地域のお店応援商品券発行事業
 - ・地域のお店を支援するため、プレミアム付きの商品券を発行



持続可能な行財政運営に向けた改革



- 集中改革の取り組み
 - ▶ 令和元年度から3年間を集中改革期間とし、スピード感を持って 政策の質を変革していくため、「集中改革プラン」を策定
 - ◆ 公共施設の最適化

新潟市の市民一人あたりの公共施設保有面積は政令市最大

集約化・効率化による、公共施設の最適化が必要

- ▶「市公共施設の種類ごとの配置方針」の策定(令和2年3月)
 - ▶ 施設ごとの最適化に関する基本的な考え方を示し再編を検討

公共施設の最適化に向け、施設再編を加速



財政見通し(一般会計)

(令和2年2月策定)

※財政見通しの基本的な考え方

【歳入】 ○税収: +0.8%(左記設定とは別に現時点で見込める税制改正や固定資産税の評価替などの影響を反映)

〇地方交付税:税収連動(公債費算入分は事業費連動) ※臨時財政対策債を含む

〇地方債:事業費連動

〇その他歳入:2020予算をベースに算定(国県支出金のうち扶助費、投資的経費充当分は事業費連動)

【歳出】 〇人件費:会計年度任用職員制度に係る影響を含む

〇扶助費:児童福祉費は保育園等児童数推計を反映、社会福祉費・生活保護費は過去伸率の実績を反映

〇補助費・繰出金:後期高齢者負担金及び介護繰出金は過去伸率の実績を反映。下水道事業繰出金は償還計画連動

〇公債費: 償還計画連動

〇投資的経費:事業計画連動

〇維持補修費: +5.0%/年

〇その他歳出:2020予算をベースに算定

【行財政改革効果額】〇上記設定条件により算出した歳入・歳出見込みをベースに、集中改革プランの効果額を反映

(単位:億円)

	← 集	中改革期間	引 →			
区分	元年度 決算※1	2年度 予算	3年度 見込	4年度 見込	5年度 見込	6年度 見込
歳入合計	4,006	3,910	3,982	3,992	3,993	3,951
市税	1,361	1,349	1,347	1,359	1,370	1,373
地方交付税(臨財債含)	800	796	800	796	791	797
市債	347	244	276	280	276	251
その他	1,498	1,521	1,559	1,557	1,556	1,530
歳出合計	3,965	3,907	3,980	3,987	3,991	3,950
人件費	880	927	925	921	918	916
公債費	440	456	476	485	484	474
投資的経費	552	417	449	447	447	400
その他	2,093	2,107	2,130	2,134	2,142	2,160
翌年度繰越財源	7					
収支差引	34	3	2	5	2	1
基金残高	60	63	65	70	72	73
						\longrightarrow
年度末市債残高※2	3,907	3,883	3,842	3,803	3,763	3,704
(プライマリーバランス)	(△43)	(24)	(41)	(39)	(40)	(59)

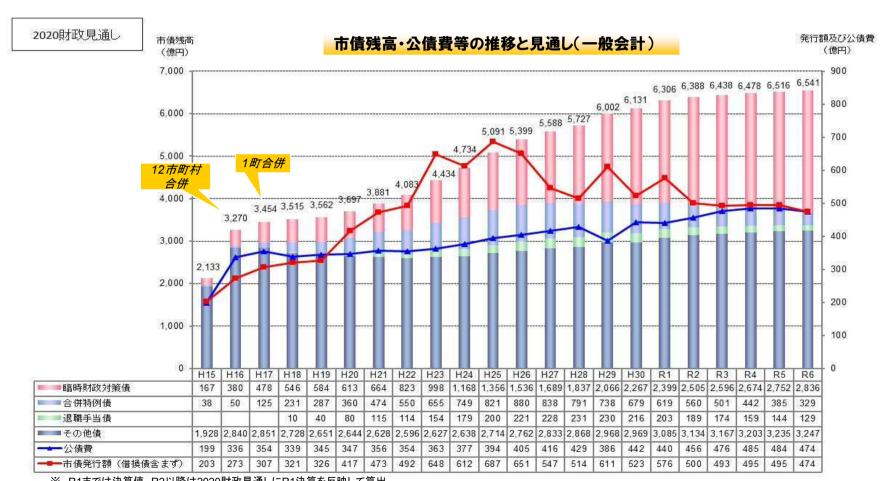
※1: 令和2年2月策定の財政見通しを令和元年度決算値に更新

※2:臨時財政対策債を除く。



市債残高・公債費等の推移と見通し(一般会計)

- ・市債発行額は合併建設計画事業(H17~H26)の影響により平成25年度がピーク
- 市債残高は臨時財政対策債の影響により増加が続く
- ・公債費は合併建設計画事業及び臨時財政対策債の影響により、令和4年度まで増加







発行計画

- 全国型市場公募地方債を継続して発行
- 平成20年度から共同発行市場公募地方債を発行し、今年度も継続発行
- 安定的かつ適正な資金調達の取り組みを重視

令和元年度市債発行実績及び令和2年度市債発行計画(全会計)

単位:億円

市債発行額	R1実績	R2計画	備考
全国型市場公募債(個別債)10年債 (H19発行開始)	100.0	100.0	発行月 : R2. 12月
全国型市場公募債(共同債)10年債 (H20発行開始)	200.0	200.0	発行月、発行額 R2. 6月 30億円 R2. 9月 30億円 R2. 11月 40億円 R3. 1月 100億円
銀行等引受債	353.2	455.2	
銀行等引受債(借換債)	171.0	126.0	
民間資金小計	824.2	881.2	
公的資金	181.6	153.7	
合計	1,005.8	1,034.9	



償還に備えた基金の積立て

• 満期一括償還に備え、減債基金へ積立

基金積立ルール

新潟市: 【建設事業債等】20年償還モデル

⇒3年据置後17年間6%ずつ(最終年度4%)

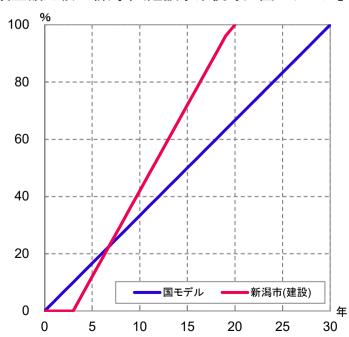
【臨時財政対策債】30年償還モデル

⇒3年据置後27年間3.7%ずつ(最終年度3.8%)

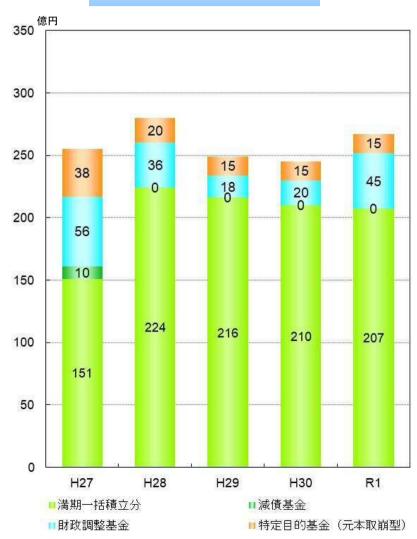
国モデル: 30年償還モデル

⇒30年間1/30(3年間で10%)ずつ

【積立額比較<新潟市(建設事業債等)・国モデル>】



基金残高推移







IR活動について

● 投資家の視点を意識したIR活動に取り組みます

機関投資家/アナリスト個別訪問、説明会の実施等、双方向での対話を重視

● 投資家の皆様が必要とする情報について、タイムリーにわかりやすく発信します。

ホームページを通じ、適時・公平・総線 してIR情報を公開

【 財政IRサイト 】

http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaimu/ir/index.html





新潟市のマンガ・アニメの魅力をPRするサポートキャラクター

花野 古町(はなの こまち)

花の街新潟から「花野」を姓に、みなとまちにいがたの象徴「古町(ふるまち)」をもじって、 キュートな響きから「古町(こまち)」という名前になりました。 新潟市の市花、チューリップがモチーフになっている、とっても明るい元気な女の子です。

笹 団五郎(ささ だんごろう)

笹団子の「笹」を姓に、「団子」をもじって親しみやすい「団五郎」という名前になりました。 新潟市の名物、笹団子がモチーフになっている、元気すぎる古町をいつも優しく見守る男の子です。



【新潟市民のシンボルマーク】

政令市・新潟の魅力を内外にアピールするシンボルマークとして一 般公募の中から選ばれたものです。

いつの時代も変わらない新潟の大地を包む雄大な夕日をもとに、大小の赤い月の形はアジア大陸と新潟を、白い扇の形は日本海を表現、マーク全体でアジア大陸の国々をはじめとする海外へ向かう新潟を表しています。



【お問い合わせ先】

新潟市財務部財務企画課資金グループ

TEL: 025-226-2192

FAX: 025-223-1557

E-mail: zaimukikaku@city.niigata.lg.jp

URL: http://www.city.niigata.lg.jp/